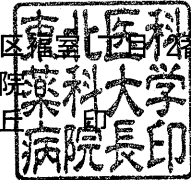


宮城県知事 殿

住 所 宮城県仙台市宮城野区福室1丁目12番1号
申請者 東北医科薬科大学病院
 病院長 近藤 正



地域医療支援病院の業務報告について

標記について、医療法第12条の2の規定に基づき、平成 30 年度の業務に関して報告します。

記

I 概要

1 開設者の住所及び氏名

住所	〒981-8558 宮城県仙台市青葉区小松島4丁目4番1号
氏名	学校法人 東北医科薬科大学

(注) 開設者が法人である場合は、「住所」欄には法人の主たる事務所の所在地を、「氏名」欄には法人の名称を記入すること。

2 地域医療支援病院の名称

東北医科薬科大学病院

3 所在の場所

〒983-8512 宮城県仙台市宮城野区福室1丁目12番1号	電話 (022) 259-1221
--------------------------------	---------------------

4 病床数

精神病床	感染症病床	結核病床	療養病床	一般病床	合計
46 床	床	床	床	420 床	466 床

(H31.3.31現在)

II 業務報告

1 紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績

地域医療支援病院 紹介率 A/B - (C+D+E)	64.2 %	算定 期間	平成30年4月1日～平成31年3月31日
地域医療支援病院 逆紹介率 F/B - (C+D+E)	78.7 %		
算出 根拠	A : 紹介患者の数	10,726 人	
	B : 初診患者の数	19,765 人	
	C : 地方公共団体又は医療機関に所属する救急自動車により搬入された患者の数 (初診に限る)	1,766 人	
	D : 休日又は夜間に受診した救急患者の数 (初診に限る)	1,287 人	
	E : 健康診断を目的とする受診により、治療の必要性を認めて治療を開始した患者の数 (初診に限る)	0 人	
	F : 逆紹介患者の数	13,152 人	

(注) 1 紹介率及び逆紹介率は、小数点以下第1位まで記入すること。

(注) 2 それぞれの患者数については、前年度の延数を記入すること。

2 共同利用の実績

医療機関延べ数 (うち開設者と直接関係のない医療機関延べ数)	26 機関 (26 機関)
共同診療件数	0 件
医療機器共同利用件数	0 件
共同利用病床数	3 床
共同利用病床利用率	0 %
共同利用施設・設備	施設関連 : 会議室 (大会議室、中会議室)、図書室 医療機器関連 : コンピューター断層撮影装置、磁気共鳴診断装置、 血管撮影装置、消化管内視鏡装置、 超音波診断装置 (心臓・腹部)、R I 装置 病床関連 : 共同利用専用病床

3 救急医療の提供の実績

(1) 重症救急患者のための病床の確保状況

優先的に使用できる病床	3 床
専用病床	0 床

(注) 一般病床以外の病床を含む場合は、病床区分ごとに記載すること。

(2) 救急医療の提供の実績

救急用又は患者輸送自動車により搬入した救急患者の数	3,167 人 (1,357 人)
上記以外の救急患者の数	4,629 人 (570 人)
合計	7,796 人 (1,927 人)

(注) それぞれの患者数については、前年度の延べ数を記入すること。

括弧内には、それぞれの患者数のうち入院を要した患者数を記載すること。

(3) 救急用又は患者輸送用自動車

救急用又は患者輸送用自動車	1 台
---------------	-----

4 地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績

(1) 研修の内容

<p>1. 地域医療研修会：6回実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ①婦人科の「がん」は遺伝するの？ ②地域連携に依存した腎代替療法～腹膜透析の基礎知識～ ③がんと漢方 ④腎不全の栄養管理 ⑤カロリー制限よりも効果的・バランス食と単純糖質対策の意義 ⑥当院でのカテーテルアブレーション治療の本格稼働と現状について <p>2. 感染対策セミナー：4回実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ①世界における感染症の現状と感染対策の重要性-AMR、肺炎の話題も含めて- ②カルバペネム耐性腸内細菌科細菌（CRE）で変わる感染対策 ③季節性インフルエンザの最新知見を中心に ④耐性菌の診療および感染対策のUp to date <p>3. NST勉強会：5回実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ①栄養療法の基礎と演習-SGA（主観的包括的アセスメント）と身体測定による評価- ②糖尿病の低ナトリウム血症と高血糖高浸透圧症候群（HHS） ③食物窒息への対応-意図的指掻き出し法の提案- ④パーキンソン病の嚥下障害について ⑤慢性疾患と摂食嚥下障害-心不全を中心に- <p>4. 看護局公開講座：10回実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ①MDRPU（医療関連機器圧迫創傷）とスキン-テア ②化学療法の副作用対策～消化器症状を中心に～ ③バイタルサインの表す意味をちょっとだけ考えよう ④知っ得。インスリンよろず講座 ⑤秋冬に向けて振り返っておきたい感染症と感染対策～インフルエンザと感染性胃腸炎 ⑥がん疼痛薬物治療における看護師の役割 ⑦エンド・オブ・ライフ・ケアの知識を深める ⑧見逃してはいけない心臓が悪い患者さんの悪化のサイン ⑨アナフィラキシーショックについて復習しよう ⑩もっと在宅酸素療法を知ろう

(2) 研修の実績

地域の医療従事者への実施回数 ※当該病院以外の地域の医療従事者が含まれるもの	25 回
上記の合計研修者数（うち院外参加者数） ※前年度の研修生の実数	1,521 人（609 人）
研修プログラムの有無	有
研修委員会設置の有無	有
研修指導者数	122 人
研修施設	東北大学病院、独立行政法人国立病院機構仙台医療センター、東北医科薬科大学若林病院、石巻市立病院、医療法人社団爽秋会岡部病院、医療法人社団爽秋会岡部医院仙台、照井在宅緩和クリニック、仙台往診クリニック

5 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法

管理責任者氏名	病院長 近藤 丘
管理担当者氏名	医療情報運営委員会 委員長 大類 孝

		保管場所	分類方法
診療に関する諸記録 病院日誌、各科診療日誌、処方せん、手術記録、看護記録、検査所見記録、エックス線写真、紹介状、退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約		電子文書保管 紙カルテ（医療情報Gカルテ室・中央外来カルテ室・外部倉庫保管）	外来・入院診療録 ターミナルデジエット方式にて管理
病院の管理及び運営に関する諸記録	共同利用の実績	医療連携室	
	救急医療の提供の実績	救急センター	
	地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績	医療連携室	
	閲覧実績	医療情報グループ	
	紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績の数を明らかにする帳簿	医療連携室	

(注) 「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。

6 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績

閲覧責任者氏名	病院長 近藤 丘		
閲覧担当者氏名	医療情報グループ（診療情報係） 及川 幸子		
閲覧の求めに応じる場所	医療連携室・医療情報グループ		
前年度の総閲覧件数			0 件
閲覧者別	医師		0 件
	歯科医師		0 件
	地方公共団体		0 件
	その他		0 件

7 医療法施行規則第9条の19第1項に規定する委員会の開催の実績

委員会の開催回数	3 回	
委員会における議論の概要		
1. 第1回地域医療連携会議（平成30年6月21日） ① 4月以降の診療体制について ② 意見交換		
2. 第2回地域医療連携会議（平成30年10月25日） ① 認知症疑い患者の受診について ② 意見交換		
3. 第3回地域医療連携会議（平成31年2月21日） ① 新病院棟内覧会について ② 意見交換		

(注) 委員会の開催回数及び議論の概要については、前年度のものを記載すること。

8 患者相談の実績

患者相談を行う場所	相談窓口・ <input type="checkbox"/> 相談室・ <input type="checkbox"/> その他（病棟カンファレンス室）
主として患者相談を行った者 (複数回答可)	ソーシャルワーカー 7名 看護師 4名
患者相談件数	14,220 件
患者相談の概要	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 経済的問題の援助 ・ 受診・受療援助 ・ 家族間の問題援助 ・ 社会復帰援助 ・ 心理的問題の援助 ・ 退院援助（在宅・施設・転院） ・ がん相談 ・ クレーム対応 ・ その他 	

(注) 患者相談の概要については、相談内容を適切に分類し記載するとともに、相談に基づき講じた対策等があれば併せて記載すること。また、個人が同定されないよう配慮すること。

9 その他の地域医療支援病院に求められる取組み（参考）

① 病院の機能に関する第三者による評価の有無	<input type="checkbox"/> 有・無
② 果たしている役割に関する情報発信の有無	<input type="checkbox"/> 有・無
③ 退院調整部門の有無	<input type="checkbox"/> 有・無
④ 地域連携クリティカルパスの策定	<input type="checkbox"/> 有・無

(注) 医療機能に関する第三者による評価については、日本医療機能評価機構等による評価があること。